



もっと元気な安佐北区へGO！

# まさクンの市議会通信

<発行> 広島市議会議員

山内まさあき  
事務所

(所属会派：市民連合)

事務所：安佐北区口田1-6-1

TEL 082-843-1972

FAX.082-843-1986



## 広島市議会6月定例会報告 市政の課題を市長・当局に問う

山内まさあき新市会議員は広島市議会6月定例会(会期 6月17日～30日)で、所属会派・市民連合を代表して、一期生のトップバッターとして一般質問に立ち、8点の質問を行いました。

この議会通信では、その主な質問と市長や市当局の答弁を報告します。



初質問する山内まさあき

まだまだ厳しい  
広島市財政。  
健全化路線は  
堅持されるのか？

広島市の実質市債残高は、2002年度には831.6億円に到達。以来、広島市は「**財政非常事態宣言**」を発令し、夕張市のような財政再建団体に陥らないよう、市債残高の縮減に努めてきました。

その結果、実質市債残高は2011年度には724.5億円と1000億円以上削減されています。オリンピック誘致の検討、折鶴ホール構想など、賛否両論があった秋葉市政ですが、私は一時期は財政再建団体への転落も懸念されていた本市の財政が、着実に健全化してきた点は一定の評価がされ

るべきと考えます。

さて松井新市長にバトンタッチした今年度、秋頃を目前に、新しい財政計画が策定されます。

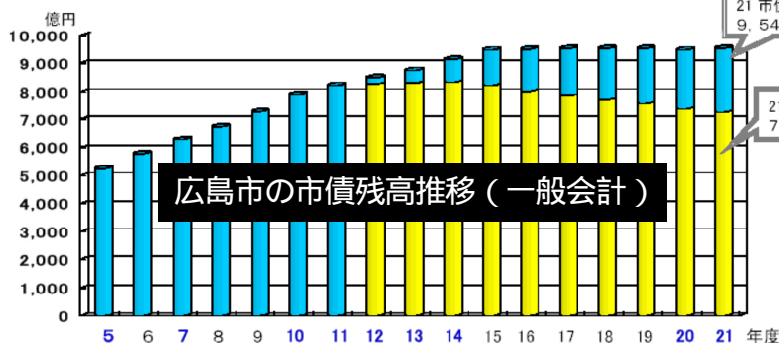
市債残高が増加トレンドに反転することのないよう、引き続きの取り組みを一般質問で求めました。

### 一般質問（山内）

来年度以降の新財政計画についても、実質市債残高の抑制・プライマリーバランス黒字の堅持を明らかにすべきと考えるが、市長はどう考えるか。

### 答弁（財政局長）

依然として本市の市債に関する財政指標は政



令指定都市の中でも高い水準にあり、今後も市債を適切に管理し、抑制していく必要があります。一方、老朽化する公共施設の更新や経済対策の適切な実施には、市債の柔軟な活用も必要です。

今後の財政運営にとつて、市債管理は重要なポイントであり、そのあり方について十分検討したいと考えます。

一般質問（山内）

将来の金利上昇リスクに備えるため、本市も20年債の発行など市債の償還年限多様化に取り組みべきではないか。

答弁（財政局長）

ご指摘の超長期債による資金調達は将来の金利上昇リスクに備える観点からは有益ですが、今後の金融情勢等を踏まえながら慎重に検討します。

安芸矢口・下深川駅  
バリアフリー化を

安芸矢口駅、下深川駅

には長い階段があり、エレベーターの設置について、JR等関係機関に要望し続けてきました。しかしながら、法令（高齢者・障害者の移動等の円滑化の促進に関する法令）により、一日の平均利用者数5000人以上の駅から優先的にバリアフリー化を進める」と指針が示されていることもあり、安芸矢口・下深川駅への設置はなかなか進展してきませんでした。

今年3月にこの法令（基本方針）が改正され、

対象が一日の平均利用者数3000人以上の駅まで拡大されたことを取り上げ、両駅のバリアフリー化を求めました。

一般質問（山内）

『高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法令』の基本

方針において従来は「一日の平均乗降客数が5000人以上の駅から順次バリアフリー化を進める」とされていたが、今年3月31日に「2020年度までに一日

一日当たり平均利用者数3000人以上の駅のうち、バリアフリー未整備の駅（2011年3月末）

| 駅名    | 一日の平均利用者数 |
|-------|-----------|
| 西広島駅  | 18386     |
| 新井口駅  | 15136     |
| 緑井駅   | 5054      |
| 安芸長束駅 | 4808      |
| 安芸矢口駅 | 3966      |
| 下深川駅  | 3656      |
| 古市橋駅  | 3370      |
| 戸坂駅   | 3022      |

の乗降客が30000人以上の駅について、原則全てバリアフリー化する」と基本方針が改正された。

この改正に基づき、安芸矢口駅・下深川駅のバリアフリー化の取り組みを進めるべきと考えらるかどうか。

答弁（道路交通局長）

改正により、広島市内においてJR西日本がバリアフリー化に取り

組む必要のある駅は、安芸矢口駅・下深川駅を含め、8駅となりました。

これら8駅についてできるだけ早期にバリアフリー化を実施するよう、JR西日本に働きかけを行うとともに、国と連携して必要な支援を行っていききたい。

（答弁の解説）対象駅が拡大されたことで、実際に着実に一歩近づきました。ただし、右表のよう

に広島市内には安芸矢口駅・下深川駅を含め、8つの未整備駅があります。特に西広島駅、新井口駅は一日の平均利用者数が多く、地元からもバリアフリー化の強い要望があり、そちらの整備も急務です。厳しい財政状況の中、一年でも早くこれらの駅のバリアフリー化が実施されるように、取り組みを強めていきます。

高陽 可部 緑井  
循環バスを

民間事業者のビジネス機会拡大や大企業の国際競争力向上などを見込んで進められた規制緩和は、社会の随所に負の影響も及ぼしています。製造業派遣の解禁にもなう派遣労働者の増加、タクシー業界の新規参入自由化による一部乗務員の極端な低賃金化など、例をあげればキリがありません。

んが、公共交通においても大きな弊害が生じています。

平成12年には改正道路運送法が交付され、乗合バス事業者においても、退出（路線撤退）について、許可制から事前届出制に変更となり、この変更を受け、

全国の多くの民間バス事業者が不採算路線の撤退を申請し始めました。

実際には、撤退が申請されても地方自治体が補助金を拠出して路線が維持される場合が多くあり、広島市も複数の路線に補助金を投じて不採算路線の運行を維持しています。しかし、高齢のためマイカーを手放した結果、「買い物に行きたくても行けない」「医療機関に行きたくても行けない」という人々の増加が社会問題となる今、公共交通は「現状維持」ではなく、いつその充実が求められています。

広島市も、公共交通のあ

り方を真剣に考えなければならぬ時期にきています。

市当局が積極的に公共交通整備に取り組みよう、転換を求めました。

一般質問（山内）

高陽地区と緑井地区間、高陽地区と可部地区間の両バスルートの利便性向上に向けて、市がより積極的に関わっていくべきではないか。

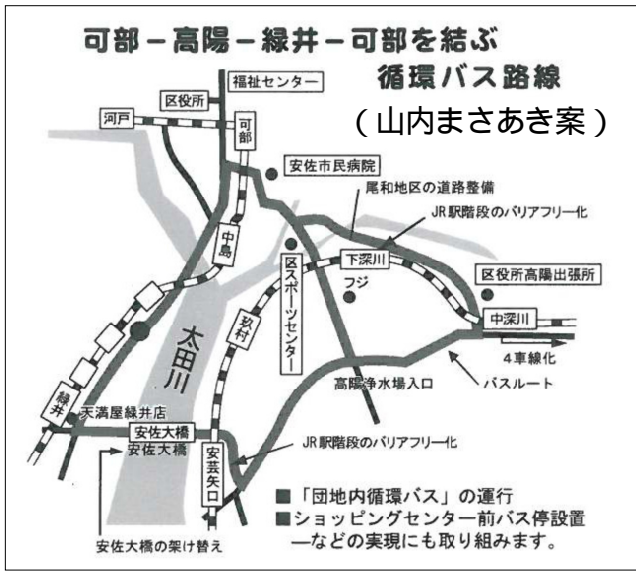
答弁

（道路交通局長）

路線の新設や便数増は、利用者数増加が見込まれないのが難しいのが実情。しかし、これは公共交通のあり方に係る重

要な課題であるので、まず、市が地元住民と連携して地域のニーズ把握に努め、必要性を見極めていく。必要性が明確になれば、バス事業者に働きかけを行うなど、実現方策を探っていききたい。

（答弁の解説）厳しい財政事情など、課題が多くありますが、「必要性の把握」と「バス事業者への働きかけを行う」とい



う文言が答弁に盛り込まれたことは一歩前進と考えます。

引き続き、市当局と連携して、利便性向上に取り組んでまいります。

誰もが参加できる菓子大博覧会へ

2013年春には、広で第26回全国菓子大博覧会が開催されます。

この博覧会は、旧広島市民球場跡地がメイン会場として活用され、目標来場者数は80万人、経済波及効果は150億円と試算されています。

今後進められる同博覧会の実施計画の策定にあたり、障がいのある方の意見が盛り込まれるよう、関係当局に求めました。

一般質問（山内）

本市で開催される全国

菓子大博覧会について、障がいのある方の意見や要望が企画運営に反映されるべきだと考えますが、どのように取り組むのか。

例えば、手作りのお菓子づくりに取り組んでいる作業所が出席できるコーナーも設けてはどうか。

答弁（経済局長）

現在組まれている基本計画の中で、ユニバーサルデザインへの対応などが盛り込まれている。

引き続き、実施計画策定を行うが、障がい者の方のご意見やご要望もお聞きしながら、誰もが楽しめる博覧会となるよう、取り組んでいく。ご提案の作業所も、検討する。

| 安佐北区の有害鳥獣捕獲数 (カッコ)内は広島市全体の数 |     |       |       |       |       |           |
|-----------------------------|-----|-------|-------|-------|-------|-----------|
|                             |     | 2006年 | 2007年 | 2008年 | 2009年 | 2010年     |
| シカ                          | 駆除班 | 148   | 188   | 207   | 267   | 325 (394) |
|                             | 捕獲柵 | 257   | 221   | 320   | 335   | 384 (384) |
| イノシシ                        | 駆除班 | 70    | 54    | 79    | 140   | 143 (947) |
|                             | 捕獲柵 | 188   | 184   | 321   | 294   | 290 (453) |
| サル                          | 駆除班 | 17    | 18    | 35    | 45    | 44 (56)   |
|                             | 捕獲柵 | 18    | 27    | 26    | 28    | 48 (48)   |

**有害鳥獣(イノシシ・シカ等)による被害。広島市の今年度の対策は？**

安佐北区では有害鳥獣による被害が深刻です。左表は安佐北区における有害鳥獣の捕獲実績です。昨年はシカとサルについては広島市全体の約9割が安佐北区内で駆除・捕獲されています。

す。いかに、安佐北区での有害鳥獣の出没が突出して多く、また増加し続けているかがわかります。

私も白木地区をはじめ多くの地域で、「シカが歩きまわるので、子どもを屋外

| 広島市の有害鳥獣対策予算 (農業者対象) |   |  |
|----------------------|---|--|
|                      | 2011年度  | 2010年度   |
| 「箱わな」設置補助            | 設置経費の2分の1以内を補助 (計画数8基・事業費43万2千円)                      | (2011年度より開始)   |
| 防御用施設補助 (電気柵等)       | 電気柵 34基<br>捕獲柵 4基<br>防護柵 21基 など<br>(事業費 276万5千円)      | 電気柵 27基<br>捕獲柵 3基<br>防護柵 10基 など<br>(事業費 176万3千円)     |
| 捕獲報償金                | イノシシ 2000円<br>シカ 2000円<br>サル 10,000円<br>(事業費 178万4千円) | イノシシ 1000円<br>シカ 1000円<br>サル 10,000円<br>(事業費 80万3千円) |

で遊ばせられない」「せつかく育てた野菜も花も、みな食べられてしまう」という切実な声をたくさん聞かせていただきました。

このような状況に対して広島市では今年度から、農業者による「箱わな」設置を許可制とし、電気柵等の補助金増額、イノシシ・シカの捕獲報償金を千円から

二千円に増額するなど、対策予算を増額しています。

このほかにも有害鳥獣の民家近くへの侵入を防ぐための、里山整備などの対策も講じられていますが、右肩上がりでの被害が増加する中で、より抜本的な取り組みを求めたいと考えています。

**あなたの声で身近な改善を** 地域の要望・要求などをお寄せください。

地域の皆様からの要望に基づき、安佐北区内の道路・市有地の管理や修繕等を安佐北区役所等に依頼し、順番に対応していただいています。一部をご紹介します。

- カーブミラー設置 (城が丘/3月完了)
- 雨水排水用マスの設置 (小田/5月完了)
- 河川法面の樹木伐採 (白木・三田/6月完了)
- アスファルト修繕 (小河原/施工中) など

[現在、対応中・検討中の課題]

- 白木街道のアスファルト舗装 (白木・三田、小田など2013年中までに順次)
- カーブミラー設置 (翠光台/年度内に完了予定)
- 法面の樹木整備 (はすが丘/年度内に完了予定)
- アスファルト舗装 (白木・秋山/検討中)

など。

ご連絡は、右記・山内まさあき事務所まで。



小田 / 排水用マス設置 (現地調査)



城が丘 / カーブミラー

**市民相談会 開催中**

毎週日曜日 午後3時~6時  
場所：山内まさあき事務所 (安佐北区口田1-6-1)  
TEL 082-843-1972 FAX 082-843-1986